

学校保健委員会だより



12月9日(水)、小学部5・6年生を対象に学校保健委員会として『感染症を予防しよう～手洗いの大切さ～』を実施しました。現在、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、子供たちは、学校生活や日常生活でも、様々な制限のある生活を余儀なくされています。今回、子供たち自身が、感染予防のための『正しい手洗い』の必要性を理解して、実践してくれるようになってほしいと思います。

1 手洗い実験①

保健委員の6年生3人が、事前に手洗いの実験をしてくれました。

実験の方法：手のひらを寒天培地につけて菌がどれくらいいるか調べました。



①手洗いをしていない手

②水で洗った手

③石けんで洗った手

《保健委員の感想》

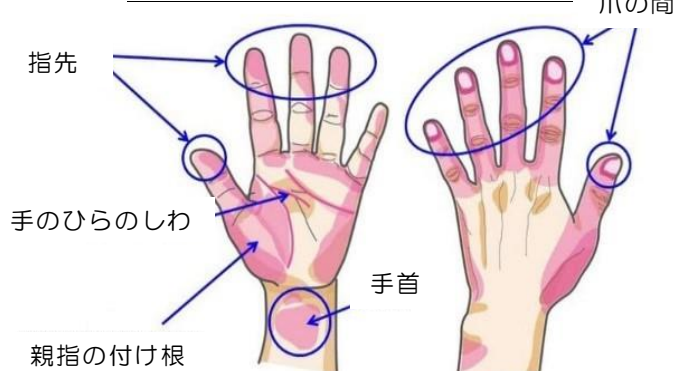
- ・(手の菌を培養して)一週間後、手の菌が増えていた！汚い！くさい！
- ・水で洗っただけだと、洗わないよりはましだけど、汚れが落ちていないとわかった。
- ・石けんでしっかり洗わないと、菌が増えて汚いので、気をつけたい。

2 手洗い実験②

実験の方法：小学部5・6年生が、専用液をつけて石けんで手を洗った後、手洗いチェッカー(ブラックライト)で洗い残している部分を視覚的に確認しました。



手の汚れが残りやすいところ



《アンケートより》

- ・石けんで手を洗ってきたのに、汚れがたくさん残っていて驚いた。
- ・指の間や指先、爪の間、手首が特に汚れていた。

3 感染症について

かんせんしょう 感染症はどのような病気？

インフルエンザウイルス 新型コロナウイルス

ほかにもたくさんのウイルスや菌がいるよ！

目に見えないウイルスをすいこんで、ウイルスが体の中でふえる
→ 感染

かんせんしょう かんせん はつねつ しょうじょう
感染症＝感染して発熱やせきなどの症状がでること

かんせんしょう 感染症のうつり方

ひ かんせん 飛まつ感染 せつ かんせん 接しよく感染

ウイルスを直接吸い込んだり、ウイルスのついた手で口や鼻に触れると、ウイルスが体の中に入ってしまう

がっこう て あら 学校で手を洗うタイミング

とうりょう せいのう けい せん 登校して教室に入る前	せんじゆく ぜんご 給食の前	せきやくしゃみ、はなをかんだとき
けいじゆく せい 清掃の後	トイレの後	きゆうのものを触ったとき (図書室利用の前 パソコンやタブレット 使用後等)

ハンカチをもっているかな？・つめはきってあるかな？

て あら しっかり手を洗おう！

じぶん かんせん 自分が感染しない
かぞく ともだち かんせん 家族や友達に感染させないために
じぶん かんせんよぼう て あら 自分にできる感染予防＝手を洗おう！



《アンケートより》

- ・他の人に病気をうつさないように手洗い・うがいをきちんとしたいと思った。
- ・手を洗わないと菌が増えて感染の危険が高くなるので、毎日手を洗う必要があるとわかった。
- ・感染症にかからないために手洗いをきちんとやろうと思った。もしかかっても友達や家族にうつさないように気をつけようと思った。



小学部6年生の保健委員のみなさん、ご協力ありがとうございました。これからも学校では、感染症の予防に努めていきます。また、新型コロナ感染症予防対策のため、ご家庭でも毎日健康観察を実施し、本人や同居家族に発熱や咳等の風邪症状がある場合には登校を自粛していただいています。今後とも感染予防のため、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。